

领跑者

从日本3A公司
原版引进

新完全掌握

日语能力考试

N1 级

语法

旧版好评如潮 新版全面升级
每级五个分册 提升综合实力

友松悦子 福島佐知 中村かおり 著



北京语言大学出版社
BEIJING LANGUAGE AND CULTURE
UNIVERSITY PRESS

领跑者

从日本3A公司
原版引进

新完全掌握

日语能力考试

N1 级

语法

友松悦子 福島佐知 中村かおり 著



北京语言大学出版社
BEIJING LANGUAGE AND CULTURE
UNIVERSITY PRESS

图书在版编目（CIP）数据

新完全掌握日语能力考试 N1 级语法 / (日) 友松悦子编著。
-- 北京：北京语言大学出版社，2011.11
ISBN 978-7-5619-3139-4

I. ①新… II. ①友… III. ①日语—语法—水平考试—自学参考资料
IV. ①H364

中国版本图书馆 CIP 数据核字（2011）第 197556 号
北京市版权局著作权合同登记号 图字：01-2011-5789

Shin Kanzen Masuta Bumpou: Nihongo Noryoku Shiken N1
©2011 Tomomatsu Etsuko, Fukushima Sachi and Nakamura Kaori
PUBLISHED WITH KIND PERMISSION OF 3A CORPORATION,
TOKYO, JAPAN
中文版 ©2011 北京语言大学出版社

本书仅限在中华人民共和国境内使用及销售。
本書籍の中華人民共和国境外での使用及び販売を禁止します。

书 名：新完全掌握日语能力考试 N1 级语法
责任印制：陈 辉

出版发行：北京语言大学出版社
社 址：北京市海淀区学院路 15 号 邮政编码：100083
网 址：www.blcup.com
电 话：发行部 82303648 / 3591 / 3650
编辑部 82303393
读者服务部 82303653 / 3908
网上订购电话 82303668
客户服务信箱 service@blcup.net
印 刷：北京中科印刷有限公司
经 销：全国新华书店

版 次：2011 年 11 月第 1 版 2011 年 11 月第 1 次印刷
开 本：787 毫米 × 1092 毫米 1/16 印张：12.5
字 数：246 千字
书 号：ISBN 978-7-5619-3139-4 / H · 11184
定 价：38.00 元

凡有印装质量问题，本社负责调换。电话：82303590



前　　言

日语能力考试于1984年开始实施，用以检测母语非日语者的日语水平。随着考生逐年增加，这项考试现已成为世界范围内一项大规模的外语考试。经过二十多年的发展，学习者的情况愈加多样化，学习日语的目的也发生着改变。因此，2010年开始实施的“新日语能力考试”的内容也发生了很大的变化。新考试不仅测试考生的日语知识，也考查考生实际运用日语的能力。

《新完全掌握日语能力考试》系列是根据日语能力考试改革的要求而全新升级改版的日语应试学习用书。N1级系列共包含《汉字》、《词汇》、《语法》、《阅读》和《听力》五个分册，适用于准备参加新日语能力考试的考生复习备考，同样也适用于其他广大的日语学习者，以巩固和提高日语知识和技能。

本书为N1级《语法》分册。书中包含四部分内容：“问题介绍”部分概括说明了语法考试的题型和答题方法；“实力养成篇”针对语法考试的三类题型讲授了学习者应具备的语言知识；“模拟试题”设计了与真实考试形式相同的试题，以检验学习者的学习效果；“答案”部分供学习者学习参考。

本书的特色：

- (1) 在以往1级出题基准给出的语法形式的基础上，增加了N1级需要掌握的知识点；
- (2) 根据语法形式带有主观意识的程度将其大致分为三类，以便学习者能够了解语法形式的全貌；
- (3) 启发学习者对知识点进行高效的整理和学习，而不是胡乱地背诵和记忆；
- (4) 「文章の文法」中包含了详细的解说和丰富的练习。

要有效地用日语进行交流，就必须掌握相应的语法知识，以造出能够传达想法的正确的语句，写出有内容、有条理的文章。我们在日常的授课中，一直在思考这样一个问题：不仅仅是为了应试，而是在实际的语言交流中发挥作用的语法学习应该是什么样的。希望本书不仅能够有助于考生备考使用，同样也能够为学习者在使用日语学习、生活和工作之时提供帮助。



■ 本书的目的

本书最主要的目的为以下两点：

1. 为学习者提供日语能力考试 N1 级对策：使其具备顺利通过 N1 级考试的能力。
2. 提高学习者的“语法”能力：不仅局限于提供考试对策，而是使学习者具备全面的“语法”能力。

■ 日语能力考试 N1 级语法试题

日语能力考试 N1 级分为「言語知識・読解」（考试时间 110 分钟）和「聽解」（考试时间 60 分钟）两大部分，语法试题是「言語知識・読解」中的一部分。

语法试题又分为以下三个部分：

- I 句子的语法 1（语法形式的判断）
- II 句子的语法 2（句子的组合）
- III 文章的语法

■ 本书的构成

本书由以下几部分构成：

问题介绍

实力养成篇 第 1 部分 句子的语法 1

- I 说明情况☆
- II 带有主观色彩的说明☆☆
- III 陈述主观想法☆☆☆
- IV 语法形式的整理

第 2 部分 句子的语法 2

第 3 部分 文章的语法

模拟试题

答案

下面进行详细说明。

问题介绍 了解考试的概要和各类题型的简单答题方法，帮助考生在开始学习前对考试有一个整体的把握。

实力养成篇 第 1 部分 句子的语法 1

根据其意义功能的区分来学习 N1 级语法形式。通过例句和解说学习这些语法形式在什么样的上下文语境中该如何使用，具有怎样的语法特性，如何有效地整理和记忆。每课都包含练习题(从 a ~ c 中选出最佳答案)供检测使用。同时，每四课后还会有一组练习题。

第 2 部分 句子的语法 2

学习组成句子所必备的语法知识。从多个角度，如：有固定接续方式的语法形式、和固定的单词一起使用的语法形式、对名词进行解释和说明时的一些固定形式等，对语法知识进行整理和学习。

第 3 部分 文章的语法

通过统一视点、借助接续和指示等表达法而使文章富有含义和条理。学习使文章变得有条理的方法。

模拟试题

采取和实际考试相同的出题形式。试题根据包含了 N2 级内容在内的实力养成篇中学到的知识而设计，范围十分广泛。用以全面检测学习者对语法知识的掌握情况。

答 案

提供书中所有试题的答案，供学习者参考。

■ 凡例

在造句的时候，必须要调整前面词语的形式以便使其与各个句型相符。

本书中的接续法表示如下。

| 品詞 | 接続する形 | 例 |
|------|-------------|---------------------------------|
| 動詞 | ない形 | 言わない + までも (第 1 部 15 課) |
| | ない | 言わ + んばかりだ (第 1 部 6 課) |
| | まし | つけ + っぱなし (第 1 部 16 課) |
| | じょけい 辞書形 | 飲む + なり (第 1 部 1 課) |
| | ば形 | 愛していれば + こそ (第 1 部 12 課) |
| | う・よう形 | 起こう + と (第 1 部 10 課) |
| | て形 | 生まれて + からというものは (は) (第 1 部 1 課) |
| | た形 | 説明した + ところで (第 1 部 10 課) |
| | ている形 | 手伝ってもらっている + 手前 (第 1 部 12 課) |
| イ形容詞 | い | だらしない + といったらない (第 1 部 19 課) |
| | ければ | 苦しければ + こそ (第 1 部 12 課) |

| | | |
|---------------|--------------|--|
| けいようし ナ形容詞 | ナ形 | ざんねん きわ だい ぶ か 残念 + 極まる (第1部 19課) |
| | ナ形 な | ざんねん きわ だい ぶ か 残念な + がりだ (第1部 19課) |
| | ナ形 だ - である | しんちょう だい ぶ か 慎重である + の + にひきかえ (第1部 15課) |
| | ナ形 - であれば | けんこう だい ぶ か 健康であれば + こそ (第1部 12課) |
| めいし 名詞 | 名 - の | こども てまえ だい ぶ か 子供たちの + 手前 (第1部 12課) |
| | 名 だ - である | おや 親である + ゆえ(に) (第1部 12課) |
| | 名 - であれば | ははおや 母親であれば + こそ (第1部 12課) |
| | 名 する (注) | けんがく だい ぶ か 見学 + かたがた (第1部 7課) |
| その他 | ふつうけい 普通形 | と 取れた・静かになるだろう・静かな人だ しず ひと + と思いや (第1部 8課) |

(注) 図手 めいし: 名詞に「する」がつく動詞(報告する、普及するなど)の名詞部分 報告、普及

接续法如下所示。

例 「～にひきかえ」 (第1部 15課)

❖ 名・普通形(ナ形 だ - な / - である・名 だ - な / - である) + の + にひきかえ

①接【名詞】。(直接接【名詞】。)

例 ・この本の主人公にひきかえ、わたしはなんとだらしないのだろう。

②接「普通形 + の」。

例 ・この本の主人公が人生について真剣に考えているのにひきかえ、わたしはなんとだらしないのだろう。

③但是，接【ナ形容詞】和【名詞】的现在肯定形时，不是在「～だ」形后面，而是在「～な」形后面加「の」，或是在「～である」形后面加「の」完成接续。

例 ・姉がきれい好きなにひきかえ、妹はいつも部屋を散らかしている。

- 会長が自己中心的であるのにひきかえ、副会長はだれとでも協調する好人物だ。
- 父が買ってくれるものはいつも安物なのにひきかえ、母が買ってくれるものはいいものが多い。
- 先方が有名企業であるのにひきかえ、当方は弱小企業だが、対等に話し合いたい。

* 是使用「～な」还是使用「～である」，多半是根据句子的生硬程度来决定的。在生硬的句子里，经常使用「～である」。

- * 省略了**〔形容詞〕**和**〔名詞〕**的现在肯定形「だ」形的情况下，用(だ)来表示。
- * 在本书中，不会出现不常使用的接续法。

■ 在解说中使用的符号和语言

⇒：对其意义功能和使用方法等的说明

：接续法

：对其语法特性等的解说

硬い言い方：正式场合用语，非日常用语

話し言葉：口语，非书面语

書き言葉：书面语，非口语

→第11課-(3)：表示“同样的语法形式见11课(3)”

中出现的下列词语在学习语法特性时十分重要。

働きかけの文：

是指「～てください・～ましょう・～ませんか」等，说话人让对方做某事时说的语句
話者の希望・意向を表す文：

是指「～たい・～(よ)うと思う・～つもりだ」等，表示说话人想要做某事时的语句

■ 表记

基本的常用汉字（1981年10月日本内阁通告）用汉字表记。但是，作者认为用平假名表记更为恰当的则作为例外采用平假名方式表记。例句中对该级别的必要汉字标注了读音。解说部分对所有的汉字均标注了读音。“文章的语法”中的试题，根据原著标注了读音。

■ 学习时间

每一课的大致学习时间建议如下。但是，也可以根据缓慢推进、加速学习等学习进度的安排来调整学时数。

| | |
|-------------|-----------------|
| 第1部分 1课～20课 | 每课 50分钟的课程 × 2节 |
| 第1部分 A～G | 每课 50分钟的课程 × 1节 |
| 第2部分 | 每课 50分钟的课程 × 1节 |
| 第3部分 | 每课 50分钟的课程 × 2节 |

前言

致学习者 ii

もんだいじょうかい
問題紹介

| | |
|--------------------|---|
| I 文の文法 1 (文法形式の判断) | 2 |
| II 文の文法 2 (文の組み立て) | 3 |
| III 文章の文法 | 4 |

じつりょくようせいへん
実力養成編だいぶんぶんぱう
第1部 文の文法 1

I ことがらを説明する☆

かじかんかんけい
1課 時間関係 8

1. ~が早いか
2. ~や・~や否や
3. ~なり
4. ~そばから
5. ~てからというものは
6. ~にあって

かはんいはじかわき
2課 範囲の始まり・限度 12

1. ~を皮切りにして
2. ~に至るまで
3. ~を限りに
4. ~をもって
5. ~といったところだ

かげんていひげんていふか
3課 限定・非限定・付加 16

1. ~をおいて
2. ~ならでは
3. ~にとどまらず

4. ~はおろか

5. ~もざることながら

かれいじ
4課 例示 20

1. ~なり…なり
2. ~であれ…であれ
3. ~であろうと…であろうと
4. ~といい…といい
5. ~といわず…といわず

もんだい
問題(1課～4課) 24かかんかんけい
5課 関連・無関係 26

1. ~いかんだ
2. ~いかんにかかわらず
3. ~をものともせず(に)
4. ~をよそに
5. ~ならないざしらず

かようす
6課 様子 30

1. ~んばかりだ
2. ~とばかり(に)
3. ~ともなく・~ともなしに
4. ~ながらに(して)
5. ~きらいがある

かふすいこうどう
7課 付隨行動 34

1. ~がてら
2. ~かたがた
3. ~かたわら

II 主觀を含めて説明する☆☆

8課 逆接 36

1. ~ところを
2. ~ものを
3. ~とはいえ
4. ~といえども
5. ~と思いきや

問題(1課～8課) 40

9課 條件 42

1. ~とあれば
2. ~たら最後・~たが最後
3. ~ようでは
4. ~なしには・~なしでは・~なくして(は)
5. ~くらいなら

10課 逆接條件 46

1. ~(よ)うと(も)・~(よ)うが
2. ~(よ)うと~まいと・
~(よ)うが~まいが
3. ~あれ・~であろうと
4. ~たところで
5. ~ば~で・~なら~で・~たら~たで

11課 目的・手段 50

1. ~べく
2. ~んがため(に)
3. ~をもって

12課 原因・理由 52

1. ~ばこそ
2. ~とあって
3. ~ではあるまいし
4. ~手前
5. ~ゆえ(に)

問題(1課～12課) 56

13課 可能・不可能・禁止 58

1. ~にかたくない
2. ~に~ない・~(よ)うにも~ない
3. ~て(は)いられない
4. ~べくもない
5. ~べからず・~べからざる
6. ~まじき

14課 話題・評価の基準 62

1. ~ときたら
2. ~ともなると・~ともなれば
3. ~ともあろう
4. ~たるもの(は)
5. ~なりに

15課 比較対照 66

1. ~にひきかえ
2. ~にもまして
3. ~ないまでも

16 課 結末・最終の状態 70

1. ～に至って・～に至っても
2. ～に至っては
3. ～始末だ
4. ～っぱなしだ

問題(1課～16課) 74

17 課 強調 76

1. ～たりとも…ない
2. ～すら
3. ～だに
4. ～にして
5. ～あっての
6. ～からある・～からする・～からの

III 主觀を述べる☆☆☆

18 課 主張・断定 80

1. ～までもない
2. ～までだ・～までのことだ
3. ～ばそれまでだ
4. ～には当たらない
5. ～でなくてなんだろう(か)

19 課 評価・感想 84

1. ～に足る
2. ～に堪える／～に堪えない
3. ～といつたらない
4. ～かぎりだ
5. ～極まる・～極まりない

6. ～とは

20 課 心情・強制的思い 88

1. ～てやまない
2. ～に堪えない
3. ～ないではすまない・～ずにはすまない
4. ～ないではおかない・～ずにはおかない
5. ～を禁じ得ない
6. ～を余儀なくされる／
～を余儀なくさせる

問題(1課～20課) 92

IV 文法形式の整理

- | | | |
|---|------------------------|-----|
| A | どうし 動詞の意味に着目 - 1 | 94 |
| B | どうし 動詞の意味に着目 - 2 | 98 |
| C | ふる 古い言葉を使った言い方 | 100 |
| D | 「もの・こと・ところ」を 使った言い方 | 102 |
| E | ふた 二つの言葉を組にする言い方 | 104 |
| F | じょし 助詞・複合助詞 | 106 |
| G | ぶんぱうできせいしつ 文法的性質の整理 | 108 |

第2部 文の文法2

- | | | |
|----|-------------------------------------|-----|
| 1課 | ぶん 文の組み立て - 1 きた 決まった形 | 112 |
| 2課 | ぶん 文の組み立て - 2 くた がたち 名詞を説明する形式 | 114 |
| 3課 | ぶん 文の組み立て - 3 くた せつぞく けいしき 接続に注意 | 116 |

だい ぶ ぶんしょう ぶんぱう
第3部 文章の文法

| | | |
|-----|--|-----|
| 1 課 | じせい 時制 | 120 |
| 2 課 | じょうけん あらわ ぶん 条件を表す文 | 124 |
| 3 課 | し てん うご しゅだん 視点を動かさない手段 - 1 どうし つか かた 動詞の使い方、 じどうし たどうし つか わ 自動詞・他動詞の使い分け | 128 |
| 4 課 | し てん うご しゅだん 視点を動かさない手段 - 2 「～てくる・～ていく」 つか わ の使い分け | 132 |
| 5 課 | し てん うご しゅだん 視点を動かさない手段 - 3 うけみ しえき しえきうけみ 受身・使役・使役受身 つか わ の使い分け | 136 |
| 6 課 | し てん うご しゅだん 視点を動かさない手段 - 4 「～てあげる・～てもらう。 ～てくれる」の使い分け | 140 |

| | | |
|-------------------------|--|-----|
| 7 課 | し じ ひょうげん 指示表現 「こ・そ・あ」 つか わ の使い分け | 144 |
| 8 課 | 「は・が」の使い分け | 148 |
| 9 課 | せつぞくひょうげん 接続表現 | 152 |
| 10 課 | しょりやく く かえ 省略・繰り返し・言い換え | 156 |
| 11 課 | ぶんたい いつかんせい 文体の一貫性 | 160 |
| 12 課 | はなし なが かんが 話の流れを考える | 164 |
| も ぎ し けん 模擬試験 | | |
| だい かい 第1回 | | 170 |
| だい かい 第2回 | | 174 |
| かいとう 解答 | | |
| さくいん 索引 | | |
| 186 | | |

問題紹介

日语能力考试的“语法”部分共包含三种题型：

- I 句子的语法 1 (语法形式的判断)
 - II 句子的语法 2 (句子的组合)
 - III 文章的语法
- 一起来看一下各类题型的特点。

I 文の文法 1 (文法形式の判断)

这是一类思考句意并判断与之相适的语法形式的题目。

试题类型包含：

- 选择与句子内容相符的语法形式【例题 1】
- 选择用法符合句子内容的选项【例题 2】

来看一下例题。

次の文の()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

【例題 1】

今度の選挙に落選した()、二度と政界には戻れないだろう。

- 1 が最後 2 が早いか 3 ものなら 4 とたんに

【例題 2】

会社に入ってからというもの、()。

- 1 ゆっくり釣りに行く時間もない 2 ゆっくり釣りに行く時間がほしい
3 一度課長と釣りに行こうと思っている 4 一度課長と釣りに行ったことがある

【例題 1】中，首先要思考()的前后文（「落選した」和「政界に戻れない」）的关系，进而通过句末的「～だろう」一词判断出这是一个表示对未来的预测的句子。另外还有一点很重要，就是这个语法形式要能够接「落選した」这一动词形。正确答案是「1 が最後」。

【例題 2】中的语法形式「～からというもの」表示的是“自从做某事以来一直持续同样的状态”。正确答案是「1 ゆっくり釣りに行く時間もない」。

对于这类试题，在思考语法形式的意义功能、接续法以及语法特性的同时，也要考虑句子的内容：

- 是对未来的预测？是只发生过一次的事？还是一直在持续的状态？
- 是在陈述说话人的主观意见？还是在说明事情的状况？

有时题目考查的不只是一个语法形式，也有可能是多个语法形式的组合。

关于这一部分会在「実力養成編 第1部 文の文法 I」中详细学习。

这是一类排列组合多个语句，使之成为语法正确、语意通顺的句子的题目。要求考生从四个选项中选出与星号所在位置相对应的选项。来看一下例题。

次の文の ★ に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

【例題3】

明日の _____ ★ _____ はございません。

- 1 発車時刻の 2 線路の点検 3 変更 4 に伴う

【例題4】

困ったときに _____ ★ _____ 力になりたいと思います。

- 1 あなたの頼み 2 ゼひ 3 とあれば 4 助けてくれた

【例題3】中，要以「～に伴う」这一语法形式为突破口，思考其前后应该接什么样的词语。「～に伴う」的前面可以接名词2或3，究竟是哪一个还要根据句意来判断。合乎情理的句子应该是「明日の線路点検に伴う発車時刻の変更はございません」，因此星号对应的位置应该填入「1 発車時刻の」。

【例題4】中，要以「～とあれば」这一语法形式为突破口进行判断。这个形式前面可以接名词1也可以接动词普通形4，这两者都有可能。通过对句意的思考，「困ったときに助けてくれたあなたの頼みとあればゼひ力になりたいと思います」的说法最为合适。因此星号对应的位置应该填入「3 とあれば」。

对于这类试题的解答，本书「実力養成編 第1部 文の文法1」中讲到的语法形式的意义功能等知识毫无疑问是十分重要的。另外，

- 接在该语法形式后的词类
- 接续法

等知识也非常重要。

关于这一部分会在「実力養成編 第2部 文の文法2」中详细学习。

III 文章の文法

这是一类在一篇有一定长度的文章中，选择符合上下文文脉的语法形式等的题目。包含：

- 在文章中判断如何做才能使之成为一篇语法正确的文章的试题；
- 判断如何做才能使之成为一篇条理清晰的文章的试题。

来看一下例题。

【例題5】 次の文章を読んで、文章全体の趣旨を踏まえて、□1から□5の中に入る最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

ぼくは、言語には二種類あると考えています。

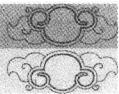
ひとつは他人に何かを伝えるための言語。もうひとつは、伝達ということは二の次で、自分だけに□1言語です。

たとえば、美しい風景を目で見て「きれいだね」と誰かに□2。これは、自分の視覚が感じた内容を指し示し、ほかの人に伝える言葉です。自分の心が感じた内容を表現してはいるのですが、それを他人と共有するという要素も同じくらい大きい。これが第一の言語です。

□3、たとえば胃がキリキリ痛んで、思わず「痛い！」と口に出てしまったとする。この時の言葉は、他人に伝えることは二の次です。□4、意味を指し示して他者とコミュニケーションするためではなく、自分が自分にもたらすために発した言葉である要素が強いのです。□5と考えます。

(吉本隆明『ひきこもれ ひとりの時間をもつということ』大和書房による)

- | | |
|------------------|-------------------|
| □1 1 通じればいい | 2 通じてもいい |
| 3 通じてほしい | 4 通じたがる |
| □2 1 言ったものです | 2 言ったとします |
| 3 言ったことです | 4 言ったわけです |
| □3 1 それに対して | 2 それにもまして |
| 3 それに反して | 4 それ以上に |
| □4 1 さらに 2 とはいえ | 3 つまり 4 もしくは |
| □5 1 第二の言語がこれである | 2 これはぼくが、第二の言語である |
| 3 第二の言語ならこれである | 4 これをぼくは、第二の言語である |



【例題5】的 [1]，要思考为了让「自分だけに [1]」表达出和「伝達ということは二の次」相似的内容，选择什么样的语法形式最为恰当。正确答案是「1 通じればいい」。

[2] 要以「たとえば」为突破口。将文中举的例子看作是一个假设会更为自然，因此正确选项是「2 言ったとします」。[3] 和 [4] 要考虑与前面部分在内容上的关联，选择合适的接续方式。3 的正确答案为表示对比的「1 それに対して」；[4] 的正确答案为表示换一种说法的「3 つまり」。[5] 要考虑能够概括这一段落内容的合适的语句。在这里，反映最想要传达的信息是什么的「は」和「が」的用法尤为重要。正确答案是「4 これをぼくは、第二の言語である」。

这类试题所考查的文脉中语法的用法可举例为如下几类：

- 了解和某种表现形式一同使用的表现形式

例 この問題は難しくないはずだ。 $\left\{ \begin{array}{l} \text{そんなに} \\ \times \text{たとえ} \end{array} \right\}$ 時間がかかるようでは困るよ。

たとえみんなに変な目で $\left\{ \begin{array}{l} \text{見られようと、わたしは平気だ。} \\ \times \text{見られたとすると、わたしは恥ずかしい。} \end{array} \right\}$

- 了解与文脉中的条件相符的形式

例 今ではとても後悔している。本当のことを $\left\{ \begin{array}{l} \text{言えばよかつたのだ。} \\ \times \text{言えばいいだろう。} \end{array} \right\}$

- 了解与文脉中作者的表达意图相符的形式

例 駅からは歩いて5分ぐらいだ。タクシーに $\left\{ \begin{array}{l} \text{乗るまでもないよ。} \\ \times \text{乗るしかないよ。} \end{array} \right\}$

- 能够选出符合文脉的视点

例 荷物を $\left\{ \begin{array}{l} \text{送った} \\ \times \text{送られた} \end{array} \right\}$ 人から、届いたという連絡が来た。

- 能够正确判断句与句之间的关联

例 CDが売れない時代だ。 $\left\{ \begin{array}{l} \text{にもかかわらず} \\ \times \text{それゆえに} \end{array} \right\}$ このCDは100万枚も売れた。

关于这些内容会在「実力養成編 第3部 文章の文法」中详细学习。